

公益財団法人 滋 賀 食 肉 公 社

令和元年度事業計画

公益財団法人 滋賀食肉公社

1 基本方針

当法人は、「近江牛」をはじめとする県内産食肉の流通拠点である「滋賀食肉センター（以下「センター」という。）」を整備および管理運営し、安全安心な食肉を安定的に提供することを目的としている。

この目的達成に向け、令和元年度は、前年度に引き続きHACCP（危害分析・重要管理点）方式による衛生管理を推進し、安全安心な食肉を安定的に供給するとともに、生産段階から消費段階までを通した、衛生面等における安全安心な食肉に関する知識の普及啓発に取り組む。

また、平成29年3月に策定した第3次経営健全化計画の中間年に当たることから、計画の見直しを進めるとともに、更なる業務の効率化と経費削減によって収支両面にわたる経営改善に取り組み、経営の健全化を図る。

2 事業計画

(1) 安全安心な食肉を提供する事業

ア 衛生管理を徹底したセンターの設置管理および運営

- ・HACCP方式の衛生管理の基礎となる各種マニュアルに基づき、日々の衛生管理体制を強化するとともに、施設の長寿命化の方針に基づき、優先度に応じて必要な整備改良を実施する。
- ・管理運営会議、業務調整会議、HACCP委員会等の会議を定期的で開催し、センター構成機関と協同して更なる衛生管理体制の強化やセンター全体の効率的な運営に努める。

イ 安全安心を届ける普及啓発事業

- ・生産・出荷、と畜解体、販売および消費の各段階に応じた普及啓発の行動計画に基づき、講習会の開催、出前講座の開催、関係イベントへの参画およびセンター視察の受入等、衛生指導や普及啓発事業を実施する。

(2) センターの経営健全化対策事業

- ・センター開設以来続いてきた単年度赤字が、平成27年度決算から黒字決算に転じたが、依然として、多額の累積欠損を抱えている。安定的、持続的な運営を行うためには、単年度黒字を継続して計上できる財政基盤を整える必要がある。今年度は、第3次経営健全化計画の中間見直しを行うこととし、県や畜産農家による近江牛増頭対策がセンターのと畜頭数の増加に結びつくよう努めるとともに、計画的、効率的な設備の更新や適切な保守点検等による施設、設備の長寿命化と中長期的な設備投資の抑制や維持管理費の節減等の取組を進め、経営の健全化に努める。

（令和元年度計画）

牛と畜頭数 8,700頭、豚と畜頭数 2,000頭

収 支 予 算 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	70,000	77,000	△ 7,000	
事業収益	111,895,000	111,875,000	20,000	
受取補助金等	255,867,000	312,902,000	△ 57,035,000	
受取負担金	41,110,000	43,160,000	△ 2,050,000	
固定資産受贈益	588,000	588,000	-	
雑収益	600,000	590,000	10,000	
経常収益計	410,130,000	469,192,000	△ 59,062,000	
(2) 経常費用				
事業費用	329,484,371	362,556,450	△ 33,072,079	
管理費用	4,589,629	4,474,550	115,079	
経常費用計	334,074,000	367,031,000	△ 32,957,000	
(うち人件費)	37,324,000	36,941,000	383,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	76,056,000	102,161,000	△ 26,105,000	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	76,056,000	102,161,000	△ 26,105,000	
当期一般正味財産増減額	76,056,000	102,161,000	△ 26,105,000	
一般正味財産期首残高	△ 951,716,042	△ 899,698,391	△ 52,017,651	
一般正味財産期末残高	△ 875,660,042	△ 797,537,391	△ 78,122,651	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	85,000,000	75,000,000	10,000,000	
一般正味財産への振替額	△ 44,798,000	△ 62,529,000	17,731,000	
当期指定正味財産増減額	40,202,000	12,471,000	27,731,000	
指定正味財産期首残高	1,596,574,863	1,404,521,875	192,052,988	
指定正味財産期末残高	1,636,776,863	1,416,992,875	219,783,988	
III 正味財産期末残高	761,116,821	619,455,484	141,661,337	

収 支 予 算 書 内 訳 表

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	-	-	70,000	-	70,000
事業収益	61,935,000	49,960,000	-	-	111,895,000
受取補助金等	193,891,890	60,304,610	1,670,500	-	255,867,000
受取負担金	41,094,000	15,000	1,000	-	41,110,000
固定資産受贈益	-	-	588,000	-	588,000
雑収益	-	599,000	1,000	-	600,000
経常収益計	296,920,890	110,878,610	2,330,500	-	410,130,000
(2) 経常費用					
事業費用	270,655,527	58,828,844	-	-	329,484,371
管理費用	-	-	4,589,629	-	4,589,629
経常費用計	270,655,527	58,828,844	4,589,629	-	334,074,000
(うち人件費)	32,151,559	3,723,400	1,449,041	-	37,324,000
評価損益等調整前当期経常増減額	26,265,363	52,049,766	△ 2,259,129	-	76,056,000
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	26,265,363	52,049,766	△ 2,259,129	-	76,056,000
当期一般正味財産増減額	26,265,363	52,049,766	△ 2,259,129	-	76,056,000
一般正味財産期首残高	△1,055,146, 547	132,616,983	△29,186,478	-	△951,716, 042
一般正味財産期末残高	△1,028,881, 184	184,666,749	△31,445,607	-	△875,660, 042
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	85,000,000	-	-	-	85,000,000
一般正味財産への振替額	△33,555,390	△10,654,610	△ 588,000	-	△44,798,000
当期指定正味財産増減額	51,444,610	△10,654,610	△ 588,000	-	40,202,000
指定正味財産期首残高	1,516,847, 411	82,793,397	△ 3,065,945	-	1,596,574, 863
指定正味財産期末残高	1,568,292, 021	72,138,787	△ 3,653,945	-	1,636,776, 863
III 正味財産期末残高	539,410,837	256,805,536	△35,099,552	-	761,116,821

資金調達および設備投資の見込みについて

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

1 資金調達の見込みについて

なし

2 設備投資の見込みについて

(単位 千円)

設備投資の内容	支出または 収入の予定額	資金調達方法 または取得資金の使途
と畜解体に係る設備機器更新 一式	100,000	補助金

平成30年度事業報告

公益財団法人 滋賀食肉公社

1 事業概要

「近江牛」をはじめとする県内産食肉の流通拠点である「滋賀食肉センター（以下「センター」という。）」の設置および管理者として、安全安心な食肉を安定的に供給するため、株式会社滋賀食肉市場や滋賀県副生物協同組合と連携して食肉の品質向上等の諸課題について協議検討を行い、HACCP（危害分析・重要管理点）方式による衛生管理を推進した。

一方で、と畜場使用料等の事業収益が低迷する中、修繕費や消耗什器備品費等の経費節減を引き続き進めるなど、経営の健全化に向けた取組を進めた。

こうした取組と県からの支援の結果、昨年度に引き続き、単年度黒字（当期一般正味財産の増額）を達成した。

2 事業実績

(1) 安全安心な食肉を提供する事業

ア 衛生管理を徹底したセンターの設置管理および運営

マニュアルに基づき日々の衛生管理体制を強化するとともに、管理運営会議や業務調整会議等の会議においてセンター構成機関が定期的な意見交換を行うなど業務改善に努め、HACCP方式に基づく衛生水準の一層の強化や業務の見直しを行うことができた。

また、施設の維持管理については、操業開始から10年以上が経過し、設備の老朽化が進み、更新時期が到来した機器が多く見られる中、優先度合いを計りつつ点検整備を実施し、適切な維持管理に努めるとともに計画的な設備更新を行った。

イ 普及啓発事業

平成25年度に策定した「安全・安心を届ける普及啓発プラン」に沿って、各種イベントに参加し、センターの取組や食肉の安全についてのパンフレットやパネル等を用い、一般消費者等に向けて広く啓発を行った。また、県内外からのセンター施設見学を随時受け入れ、安全安心な食肉を提供するための取組についてPRに努めた。

(2) センターの経営健全化対策事業

前年度に引き続き、単年度黒字を計上したが、多額の累積債務を抱え、厳しい経営状況が続いている。牛のと畜頭数については、計画頭数には及ばなかったものの、前年度実績頭数を上回った。一方、豚のと畜頭数については、計画頭数および前年度実績頭数を大きく下回ることとなった。

こうした厳しい経営状況を改善すべく、経営の健全化と長期安定的なセンター運営の早期実現を図るため、平成29年3月に策定した第3次経営健全化計画に沿って、経常的な経費の節減や大規模太陽光発電事業の実施、閑散期におけると畜日削減の試行等、収支両面にわたる経営健全化対策を実施した。

	牛と畜頭数	豚と畜頭数
計画	8,700頭	3,000頭
実績	8,392頭	1,875頭

正味財産増減計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	69,000	69,378	△ 378
事業収益	110,337,970	113,143,197	△ 2,805,227
受取補助金等	253,541,464	249,139,983	4,401,481
受取負担金	41,613,049	42,460,153	△ 847,104
固定資産受贈益	588,300	588,300	-
雑収益	931,834	894,481	37,353
経常収益計	407,081,617	406,295,492	786,125
(2) 経常費用			
事業費用	374,646,990	377,765,342	△ 3,118,352
管理費用	3,689,677	4,549,261	△ 859,584
経常費用計	378,336,667	382,314,603	△ 3,977,936
(うち人件費)	36,757,047	38,406,428	△ 1,649,381
評価損益等調整前当期経常増減額	28,744,950	23,980,889	4,764,061
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	28,744,950	23,980,889	4,764,061
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	38,567	3	38,564
経常外費用計	38,567	3	38,564
当期経常外増減額	△ 38,567	△ 3	△ 38,564
当期一般正味財産増減額	28,706,383	23,980,886	4,725,497
一般正味財産期首残高	△ 980,422,425	△ 1,004,403,311	23,980,886
一般正味財産期末残高	△ 951,716,042	△ 980,422,425	28,706,383
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	95,412,292	133,694,793	△ 38,282,501
一般正味財産への振替額	△ 48,608,257	△ 9,401,619	△ 39,206,638
当期指定正味財産増減額	46,804,035	124,293,174	△ 77,489,139
指定正味財産期首残高	1,549,770,828	1,425,477,654	124,293,174
指定正味財産期末残高	1,596,574,863	1,549,770,828	46,804,035
III 正味財産期末残高	644,858,821	569,348,403	75,510,418

正味財産増減計算書内訳表

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内部取 引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	-	-	69,000	-	69,000
事業収益	60,126,548	50,211,422	-	-	110,337,970
受取補助金等	165,349,185	86,506,059	1,686,220	-	253,541,464
受取負担金	41,589,885	22,356	808	-	41,613,049
固定資産受贈益	-	-	588,300	-	588,300
雑収益	74,405	830,077	27,352	-	931,834
経常収益計	267,140,023	137,569,914	2,371,680	-	407,081,617
(2) 経常費用					
事業費用	303,095,985	71,551,005	-	-	374,646,990
管理費用	-	-	3,689,677	-	3,689,677
経常費用計	303,095,985	71,551,005	3,689,677	-	378,336,667
(うち人件費)	31,665,665	3,666,703	1,424,679	-	36,757,047
評価損益等調整前当期経 常増減額	△35,955,962	66,018,909	△ 1,317,997	-	28,744,950
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△35,955,962	66,018,909	△ 1,317,997	-	28,744,950
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	38,566	-	1	-	38,567
経常外費用計	38,566	-	1	-	38,567
当期経常外増減額	△ 38,566	-	△ 1	-	△ 38,567
他会計振替額	32,657,123	△32,657,123	-	-	-
当期一般正味財産増減額	△ 3,337,405	33,361,786	△ 1,317,998	-	28,706,383
一般正味財産期首残高	△1,051,809, 142	99,255,197	△27,868,480	-	△980,422, 425
一般正味財産期末残高	△1,055,146, 547	132,616,983	△29,186,478	-	△951,716, 042
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	71,450,214	23,962,078	-	-	95,412,292
一般正味財産への振替額	△12,905,659	△35,114,298	△ 588,300	-	△48,608,257
当期指定正味財産増減額	58,544,555	△11,152,220	△ 588,300	-	46,804,035
指定正味財産期首残高	1,458,302, 856	93,945,617	△ 2,477,645	-	1,549,770, 828
指定正味財産期末残高	1,516,847, 411	82,793,397	△ 3,065,945	-	1,596,574, 863
III 正味財産期末残高	461,700,864	215,410,380	△32,252,423	-	644,858,821

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	74,435,462	87,747,600	△ 13,312,138
未収金	31,663,337	25,036,852	6,626,485
前払金	28,030	165,900	△ 137,870
流動資産合計	106,126,829	112,950,352	△ 6,823,523
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地建物	1,340,000,000	1,340,000,000	-
定期預金	6,277,975	6,866,275	△ 588,300
基本財産合計	57,500,000	57,500,000	-
(2) 特定資産			
建物付属設備	33,099,290	9,728,872	23,370,418
機械・装置	115,337,767	68,073,231	47,264,536
工具・器具・備品	137,558	229,263	△ 91,705
建設仮勘定	3,798,360	-	3,798,360
ソフトウェア	40,423,913	67,373,187	△ 26,949,274
特定資産合計	192,796,888	145,404,553	47,392,335
(3) その他固定資産			
建物付属設備	877,145,761	924,272,789	△ 47,127,028
構築物	94,713,695	131,209,028	△ 36,495,333
機械・装置	45,407,268	49,980,080	△ 4,572,812
車両運搬具	19,506,558	22,087,357	△ 2,580,799
工具・器具・備品	194,815	384,580	△ 189,765
出資	1,001,599	802,807	198,792
長期未収金	10,000	10,000	-
その他固定資産合計	126,913,250	128,513,250	△ 1,600,000
固定資産合計	1,164,892,946	1,257,259,891	△ 92,366,945
資産合計	2,761,467,809	2,807,030,719	△ 45,562,910
	2,867,594,638	2,919,981,071	△ 52,386,433
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	85,769,518	74,463,164	11,306,354
前受金	45,930	45,930	-
預り金	1,048,545	1,050,935	△ 2,390
未払消費税等	2,348,900	2,262,500	86,400
賞与引当金	2,264,892	2,204,659	60,233
流動負債合計	91,477,785	80,027,188	11,450,597
2 固定負債			
長期借入金	2,120,176,700	2,259,524,148	△ 139,347,448
受入保証金	11,081,332	11,081,332	-
固定負債合計	2,131,258,032	2,270,605,480	△ 139,347,448
負債合計	2,222,735,817	2,350,632,668	△ 127,896,851
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	57,500,000	57,500,000	-
寄付土地建物	1,340,000,000	1,340,000,000	-
補助金	6,277,975	6,866,275	△ 588,300
指定正味財産合計	192,796,888	145,404,553	47,392,335
(うち基本財産への充当額)	1,596,574,863	1,549,770,828	46,804,035
(うち特定資産への充当額)	(1,403,777,975)	(1,404,366,275)	(△ 588,300)
(うち特定資産への充当額)	(192,796,888)	(145,404,553)	(47,392,335)
2 一般正味財産	△ 951,716,042	△ 980,422,425	28,706,383
正味財産合計	644,858,821	569,348,403	75,510,418
負債及び正味財産合計	2,867,594,638	2,919,981,071	△ 52,386,433